

手術センター

手術センターには手術室が 10 室あり、15 診療科の手術を行っています。

身体への負担が少ない内視鏡下手術や低侵襲手術を行っており、患者さんが早期に退院し社会復帰できるように手術を通して支援しています。また、地域の基幹病院として、夜間・休日の緊急手術にも 24 時間体制で対応しています。



主治医、麻酔科医師、看護師、薬剤師、臨床工学技士、放射線技師など多職種が協力し、手術を受けられる患者さんにとって最善で安全な方法を考え、手術に臨んでいます。

さらに、手術中も皮膚の保護や体温管理、プライバシー保護など、患者さんが安心して手術を受けていただけるように取り組んでいます。



手術センターの教育体制については、約 3 年間プリセプターと共に OJT やシミュレーション教育などを行っており、手術・麻酔に関する知識や技術を段階的に習得できます。ほかにも医療安全や感染対策、急変時対応などの勉強会も企画しており、幅広い看護能力の向上が期待できます。さらに、認定看護師や特定行為看護師など、専門的な資格を取得できるように支援も行っています。ぜひ、手術室で看護師としての成長を一緒に目指してみませんか。

